

～こころに笑顔の種がふる～

はあとふる

地域の皆さまに、

Warm Heart(人間愛)Cool Head(知識・判断)Beautiful Hands(高度な技術)で
ヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌

2025.1

Vol. 77



本年も
よろしくお願ひ
申し上げます

2025



2025(令和7)年は大阪にとって、そして、私たちははあとふるグループにとって、勝負の年になります。4月から大阪・関西万博が開催されます。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」で、サブテーマは「いのちを救う」、「いのちに力を与える」、「いのちをつなぐ」の3つで、まさに私たちの領域です。大きな成功を期待しています。

私たちに関しては、リハビリテーションに関わる7つの団体が主催する「リハビリテーション・ケア合同研究大会」が大阪開催となり、私たちが大会事務局となったことです。普段からの活動の延長とばかりに、この研究大会のテーマを「動いてナンボ！動かしてナンボ！」とし、副題に「動く」が支える 人・地域・日本」を付け加えました。大阪・関西万博は10月中旬に終わり、研究大会は11月下旬の21日(金)、22日(土)にマイドームおおさかでの開催が決まっています。

日本での少子高齢化は盛んに取り上げられ話題になってきました。しかし、高齢化は今や地球規模の問題になってきています。以前は人口増加に対して、食糧の不足、失業者の増加に加え、エネルギーでも天然資源も枯渇し、環境悪化も課題でした。ところが、人口増加のペースはどんどん低下しており、課題が急激な人口増加から高齢化に移ってきたのです。この点で世界の先端を走っている日本における対応は世界が注視していると言ってもよい状況だと思います。

この問題に対して、政策面でのアプローチは重要ですが、私たちの立場でできることがあると思うのです。それは、人々が自らの潜在的な生産力を発揮できる場を整備し、健康的な老化を促進することです。その具体的な方法が「動くこと」です。それとともに「食べる」「寝る」「交流し、笑う」こともサポートし、推進しながら、身体活動に関する適切な情報を提供し、行政の理解と協力のもと、個々人のQOLの確保に向けた活動を進めようというわけです。それは日本だけではなく、全世界の「いのち輝く未来社会」の基盤作りになると確信しています。

はあとふるグループ
代表 島田 永和

大阪は勝負だぜ！



あけましておめでとうございます。

それぞれの院長・施設長の2025年・巳年に馳せる思いをお聞きください。



上本町 運動器ケアクリニック
院長 勝田 紘史

潜在的な力が動き出す「^{が りゅうへび}臥龍蛇の勢い」で！

昨年は皆さまにとってどんな一年だったでしょうか？

私たちは、昨年10月に上本町にある整形外科診療所を継承し、はあとふるグループで初めてとなる診療所「上本町 運動器ケアクリニック」をオープンいたしました。入院設備のない外来診療を中心とし、一部の介護事業も併設した形で運営を開始しております。

昨年はその準備も含め、新たなことに挑戦する年となりました。まだまだ課題もたくさんありますが、多くの方の力を借り、クリニックだからこそできるはあとふるケアの提供場所としてさらに精進いたします。

「臥龍蛇の勢い」という言葉をご存じでしょうか？ 龍が横たわり、蛇がその力を合わせていっそうの勢いをつける様子をあわらした言葉で、潜在的な力を持つ人物が動き出し、大きな影響を与えることを意味するそうです。

辰年から巳年になる今年、臥龍蛇の勢いで上本町 運動器ケアクリニックが成長できるよう、私自身も含め、それぞれのスタッフの能力が最大限しっかりと発揮できる場とすべく、邁進いたします。

新しいことに挑戦・進化し、飛躍する年に。

今年は「巳年」です。へびは成長するために古い皮を脱ぎ捨て、新しい皮に生まれ変わります。私たちの病院も同様に、「動いて治す」の根幹はぶれず、良いところは残しながら、新しいことに挑戦・進化し、飛躍する年とする所存です。

当院では再生医療、内視鏡手術、ロボット支援手術など最新の医療医術を取り入れ、患者さんにより良い治療、より早い回復を提供します。また、昨年は肩・肘関節専門医が赴任しました。スポーツ選手の支援にもより力を入れ、専門医による診療やリハビリテーションなども充実させ、できる限りスポーツを続けながら治し、選手のコンディショニング・パフォーマンスの向上をサポートします。

高齢化社会では、ロコモティブシンドロームという、運動器の機能が低下し日常生活に支援や介護が必要となる方が増加しています。自分の意思で自身の体を動かせることが、その人がその人らしく自分の人生を全うできる原動力になります。この「動いて治す」という方針を、健康教室などを通じて地域の皆さまにも提供し、元気で活動的な生活を送れるようにサポートしたいと考えています。



運動器ケア しまだ病院
院長 佐竹 信爾



八尾はあとふる病院
院長 阪根 寛

「実」を結ぶまで頑張り続ける粘り強さで。

昨年は5年に1度、皆が安全で安心な医療が受けられるように、病院組織全体の運営管理や提供される医療について評価を受ける「病院機能評価」を受審しました。八尾はあとふる病院は、これまで4回の受審に続き「高度・専門機能：リハビリテーション機能(回復期)」を有するリハビリテーション病院の認定を受けました。

これまで続けてきた「運動器」、「脳血管疾患」、「心大血管」のリハビリについてスタッフが考え、学習し、その成果が日々の診療の中で生かせるように精進し、質の高いリハビリケアを提供し続けていきたいと思えます。しかし、数項目については指摘を受け、改善に向けてスタッフ一同取り組み、はあとふるグループの宣言を追求していきたいと思えます。

また昨年は、能登半島地震、台風上陸、洪水などの大災害が相次ぎました。現在も避難を余儀なくされる方々の報道を見ると心が痛みます。私たちも、昨年の台風10号上陸時には全員で対策を行いました。「災害に強い施設づくり」は、今後も注力すべき課題です。

巳年は「復活と再生の年」とも言われます。「実」を結ぶまでひたすら頑張り続ける粘り強さを持ちながら、掲げた目標に向かっていく一年にしていきたいと思えます。

認知症ケア・薬の調整・人生会議の普及を。

その人らしい生き方に寄り添う施設として、私たちは「認知症ケア」「薬の調整」「アドヴァンス・ケア・プランニング(人生会議)の普及」に特に力を入れ、羽曳野市及びその近隣市町村の高齢者ケアのため、高齢者を支援していきます。

2025(令和7)年も、これらの取り組みを継続し、より良いものへと発展させていきます。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

特に「認知症ケア」では、情報端末機器を用いたレクリエーションや五感を刺激する回想法を駆使し、ご利用者とそのご家族、そして私たち医療介護従事者が肯定感をもって、認知症に伴うさまざまな否定的な面を克服していきたいと考えています。

新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行して、悠々亭でも食事席のパーティションの除去、面会や外出の緩和を行いました。また、悠々祭りや介護に関する映画上映会、勉強会の催しに力を注いでいます。

感染症対策を万全に行いながら、今後ともご利用者とそのご家族、そして地域の皆さまによりよいサービス提供を行っていきたく考えています。



介護老人保健施設 悠々亭
施設長 金岡 禧秀



今年もよろしくお祈いします。 はあとふるグループ9つのメッセージ

昨年は八尾市内にEudynamics ヴィゴラス やおstudioを開業することができました。
2025年は、「**動いてかわる**」のビジョンを胸に、より多くの方へ「**カラダは動く**」「**自分是可以る**」を
体現していただくつもりです。

利用していただく方には、ケガや障がいの再発を不安に思われている方や、痛まないようにこわごわ動かす
日々を過ごしている方もいらっしゃいます。やおstudioでは、個人の身体の特徴を見極めてから硬くなった関
節周囲の筋肉を動かしやすくし、ストレスがかかっていた身体の動かし方をご本人に気づいていただくことを
大切にしています。そのストレスに対して効果が高いエクササイズを選び指導し、効
果を一緒に確認しながら身体を動きやすくしていきます。充実した人生を送っていただ
くために、何を実践すればよいかをわかりやすくお伝えできるように日々努めます。



マネジャー 北浦 良明



通所介護 悠々亭は、2024年2月に通所介護 ゆうゆうハウスと合併し、52名定員の規模の通所介護として
生まれかわりました。

2025年は、通いたい場所(安心感のある居場所)、生きがいとなる(役割のある)場所の提供をめざして
サービスを提供していきます。いつまでも、その人らしい、生活ができるよう支援していきます。
これからも「**動く**」通所介護 悠々亭をよろしくお祈いします。

「体動く」

自宅で長く生活できるように、専門職が寄り添い、日常行っている生活動作の維持・向上
をはかるための機能訓練を提供しています。自宅でも運動が習慣となるように、アドバイス、
自主トレーニングの提供にも力を入れています。

「心動く」

四季を感じられるイベント・食事イベント・誕生日会・日々のレクリエーションも行い、ご利用者
とスタッフが笑顔となり楽しんでいきます。

「頭動く」

AIも取り入れ、認知症のご利用者とは対話・関与・関わりを深める取り組みもはじめています。



フロアマネジャー
丹羽 義之

マネジャー
谷回 侑史



ヴィゴラスでは10年以上運動を継続されている会員
さんが170名います。なかには20年以上通っている
方もいらっしゃり、日々ココロとカラダの健康を維持・
向上に努められています。ヴィゴラスは、これからは
“動いてナンボ!”の象徴として、会員さんの笑顔
と元気をサポートできるよう、日々精進します。



自宅での入浴や排泄、口腔ケアなどの介助、通所
サービスの送り出し・迎え入れ、掃除、調理などの支
援を通じて、住み慣れた自宅での生活が継続できる
よう支援しています。私たちが大切にしている考えは、
単なるお世話ではなく、ご本人ができることは一緒
に行うことです。



独居や高齢者世帯などのご利用者も増えてきている
なかでも、「その人らしい生活・人生」を在宅で支援す
ることが、介護支援専門員の使命であると考え、日々
活動しています。「自分らしく元気に活動できるよう
になった」、「最期まで自宅で過ごせて良かった」と思っ
ただけのようなサポートを実践します。



この事業所は、地域の皆さんに支えられ、25年目を
迎えました。昨年は、八尾市内の新たな場所に活動
拠点を移転し、日々ご利用者の在宅生活を支援させ
ていただいています。これからも、地域に私たちがい
ることで、安心して住み慣れた環境で生活できる町
づくりをめざします。



アットホームな環境で、その人らしく笑顔のある暮ら
しを大切にご利用者と向き合っています。小さな事
業だからこそ、お互いに見えること、わかることがあ
ります。小さな変化、気づきを大切にして、その人ら
しさに寄り添える事業をめざします。



ひとりでトイレに行けるようになりたい、家族に迷惑を
かけたくない、最期まで自宅で暮らしたい。ハートパー
クはびきのは、ご利用者の想いに寄り添い、「やりたい
こと」を「できること」に変えるための支援をしています。
住み慣れたご自宅でその人らしく安心して暮らせるよ
うに、看護師・理学療法士が全力でサポートします。



私たちは、利用される皆さまの「住み慣れた地域で、
自分らしく生きていきたい」を応援する事業所です。
「何でも一度はやってみる」をモットーとして、これ
からもご利用者やご家族の皆さまに必要なことや
希望されていることについて、できる限り寄り添える
ようみんなで力を合わせながら取り組みます。



1月

〈はあとふるグループ〉
スポーツエールカンパニー
認定(シルバー認定)



〈運動器ケア しまだ病院〉
運動器救急 開始

〈運動器ケア しまだ病院〉
健康未来塾 富田林市で開催



〈はあとふるグループ〉
リハビリテーション部合同勉強会開催



〈運動器ケア しまだ病院〉
人工膝関節手術
支援ロボット
100症例到達



2月

〈はあとふるグループ〉
事務部合同勉強会開催
@介護老人保健施設 悠々亭

通所介護 ゆうゆうハウスが
通所介護 悠々亭と合併

FC大阪 開幕 チームドクターとして
医師派遣やメディカルサポートを実施

3月

〈介護老人保健施設
悠々亭〉
ドッグセラピーを
開催



〈八尾はあとふる病院〉
お仕事見学・体験・相談会開催



〈瀧上順誠医師 稲田竜太理学療法士〉
南河内エリアの開業医向け
「南河内膝関節温存治療セミナー」で
講演

4月

〈瀧上順誠医師〉
日本膝関節学会の
関節鏡技術認定医
として認定



有田修三氏
野球教室毎月開催

5月

〈野球障害チーム活動〉
ボーイズリーグ会場での
野球健診・相談



〈Eudynamics ヴィゴラス
やおstudio〉
八尾市に開業



〈道頓堀春フェス2024〉
動いてナンボチア体操を
披露



〈介護サービスセンター はあとふる〉
やおstudio隣に移転

食育セミナー開催
〈運動器ケア しまだ病院
Snow Team〉



〈大阪エヴェッサU18〉

11月

〈八尾はあとふる病院〉
新電子カルテ稼動

〈運動器ケア しまだ病院〉
健康未来塾
大阪狭山市で開催



〈Eudynamics ヴィゴラス〉
地域の方々向け
健康講座実施



12月

第33回はあとふる学会



はあとふる グループの 「動いて治す」活動日記

はあとふるグループが昨
医療と健康増進の取り組みの
今年2025 (令和7) 年も私たちは、
みなさまの健
ぜひ、はあとふるグルー

年1年間に実施しました
一部を振り返りご紹介します。
さまざまな活動を予定しています。
やかな毎日に、
プをお役立てください。

10月

〈TASHチーム〉
「スポーツ現場における
理学療法士の活動」
について講演



〈上本町 運動器ケアクリニック〉
大阪市天王寺区に開設



〈森本圭太広報マネジャー〉
スポーツ庁イベント
でロコモ取組を発表



〈八尾はあとふる病院〉
骨粗鬆症デー
イベント開催



〈介護老人保健施設 悠々亭〉
ドッグセラピーを開催



〈介護老人保健施設 悠々亭〉
介護に関する映画上映会開催

〈運動器ケア しまだ病院〉
健康未来塾 堺市で開催



〈はあとふるグループ〉
アイルランドよりウィリアム・モロイ先生を
お招きし「感染症対策とACP(人生会議)」
の講演を実施



9月

〈運動器ケア しまだ病院〉
人工膝関節手術
支援ロボット
200症例到達



〈みなみフェス2024〉
動いてナンボ
チア体操を披露



〈介護老人保健施設
悠々亭〉
悠々祭り開催



〈八尾はあとふる病院〉
健康未来塾
八尾市で開催



6月

〈はあとふるグループ〉
スポーツ整形外科
リハビリテーション
勉強会を開催

〈運動器ケア しまだ病院〉
健康未来塾 松原市で開催



栄養の日開催



8月

〈上本町 運動器ケアクリニック〉
健康未来塾 大阪市天王寺区で開催



〈Eudynamics ヴィゴラス〉
21周年祭開催



〈村木孝理学療法士〉
東京立大学大学院にて
講演





はあとふる
食堂 vol.20
管理栄養士の旬のレシピ



八尾はあとふる病院
栄養チームマネジャー
森田 真衣

栄養価 (1人分)
エネルギー：542kcal
たんぱく質：23.3g
脂質：22.8g
炭水化物：65.4g
食物繊維：5g
食塩相当量：2.9g

お餅入りキムチ小鍋

お正月のお餅、余っていませんか？

韓国にはトックやトッポッキなど、お餅によく似た食文化があります。今回は日本のお餅を使って、身体が温まる小鍋料理にアレンジしました。お餅との相性も考慮して、日本のお味噌を使っています。お味噌やゴマ油（風味付け）の代わりに豆板醤やラー油を使えば、辛み増しのアレンジもできますよ。小鍋1つで簡単に調理できますが、軽食としても使えるよう、栄養バランスにも配慮しています。ぜひ、作ってみてくださいね。

材料 (2~3人分)

- 餅2個(110g)
- 豚ロース肉4枚(80g)
- キムチ50g
- ゴマ油小さじ1杯(3g)
- もやし50g
- しめじ50g
- ニラ20g
- A 鶏ガラだし小さじ1/2杯(1.3g)
- みそ小さじ1杯(6g)
- 水150cc
- ゴマ油少々(風味付け)

作り方

- ①鍋にゴマ油小さじ1杯をひき、豚肉とキムチを炒める。
- ②概ね火が通ったら[A]と、もやし、しめじを入れて火が通るまで煮込む。
- ③最後にニラを入れて一煮立ちさせる。
- ④器に盛り付け、トースターで焼いた餅を入れる。

Check! お餅を食べる前に気をつける4つのこと

- ①お口の状態を健康に保ちましょう。
- ②歯を失わない、失った場合は治療をしましょう。
- ③しっかりとかんで、かみ砕いたものを飲み込むチカラをつけてから食べましょう。
- ④無理に食べようとせず、一口の量に注意して食べるようにしましょう。

Information

年に1度のリハ・ケア合同研究大会、2025年は大阪で開催！
はあとふるグループが大会事務局をつとめます。

リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025

大会公式のXとInstagramがオープン!

《日時》2025年11月21日(金)・22日(土)
《場所》大阪・本町マイドームおおさか(大阪市中央区本町橋2-5)

大会長：島田 永和 (はあとふるグループ代表)
大会顧問：宮井 一郎 (社会医療法人大道会副理事長・森之宮病院 院長※1)
実行委員長：古賀 阿沙予 (八尾はあとふる病院 在宅事業マネジャー)
※1 2025年1月より院長へ就任

「リハビリテーション・ケア合同研究大会」は、医師や看護師、療法士や介護士などの医療・介護関係従事者が全国から集まり、専門的知見の蓄積と技術の向上をめざして研究発表を行う学会で、毎年1回定期的に行われています。2025年大会は大阪で開催され、その大会事務局をはあとふるグループがつとめます。



それに向け、大会公式のXとInstagramがオープンしました。
今後、大会に関する情報を順次発信していきます。ぜひフォローをお願いします。

チェック
してみてください!



今号の記事

はあとふるグループ代表ごあいさつ
はあとふるグループ代表 島田 永和 02

はあとふるグループ院長・施設長ごあいさつ
上本町 運動器ケアクリニック 院長 勝田 紘史/
運動器ケア しまだ病院 院長 佐竹 信爾/
八尾はあとふる病院 院長 阪根 寛/
介護老人保健施設 悠々亭 施設長 金岡 禧秀 04

各事業体からのごあいさつ
はあとふるグループ9つのメッセージ 06

2024(令和6)年
はあとふるグループの「動いて治す」活動日記 08

はあとふる食堂 一管理栄養士の旬のレシピー
お餅入りキムチ小鍋 10

Information
リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2025
大会公式のXとInstagramがオープン! 11

はあとふる
Vol.77
2025年1月

- 年4回発行
- 発行・編集 [広報チーム]
- 〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1
- ☎072-953-1001(代)
- 制作協力 株式会社エディウス

Statement — 宣言 —

私たちは、その人がその人らしく自分の人生を全うすることを
“Warm Heart” “Cool Head” “Beautiful Hands” で支援します

はあとふるグループ



はあとふるグループ | Q

<https://www.heartful-health.or.jp/>

医療法人はあとふる

運動器ケア しまだ病院

Tel.072-953-1001
Fax.072-953-1552



八尾はあとふる病院

Tel.072-999-0725
Fax.072-923-0180



▷通所リハビリテーション

Tel.072-999-0726 / Fax.072-923-0186

▷訪問リハビリテーション

Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180

Eudynamics ヴィゴラス

Tel.072-953-1007
Fax.072-953-1007



株式会社はあとふる

▷Eudynamics ヴィゴラス やおstudio

Tel.070-9204-9667

▷訪トレ はあとふる

Tel.070-8924-3358

上本町 運動器ケアクリニック

Tel.06-6774-1151
Fax.06-6774-1177



介護サービスセンター はあとふる

Tel.072-999-8126
Fax.072-999-6118



介護老人保健施設 悠々亭

Tel.072-953-1002
Fax.072-953-1911



通所介護 はあとふるプラス

Tel.072-920-7216
Fax.072-920-7256



▷通所リハビリテーション Tel.072-953-0045

▷訪問リハビリテーション Tel.072-953-1002

通所介護 悠々亭

Tel.072-979-7807
Fax.072-953-1911



介護サービスセンター ゆうゆう亭

Tel.072-953-5514
Fax.072-953-1332



社会福祉法人はあとふる

ヘルパーステーション 悠々亭

Tel.072-931-1616
Fax.072-931-1128



訪問看護ステーション ハートパークはびきの

Tel.072-953-1004
Fax.072-953-0022



羽曳野市西圏域 地域包括支援センター

Tel.072-953-1003
Fax.072-955-8301



サービス付高齢者向け住宅 ゆうゆうハウス

Tel.072-931-1616
Fax.072-931-1128

